

FRP検査路

100年橋梁に添い遂げる

さびない

海岸部や、凍結防止剤散布地域等の腐食環境が厳しい地域でも橋を点検することができるようになります。従来の鋼製検査路と比べ補修・更新が減るためLCCを削減することができます。

軽い

重機の進入ができない山間部、斜面でも人力で搬入できるようになります。既設橋梁に後から設置する場合でも足場内運搬が容易となります。

絶縁性

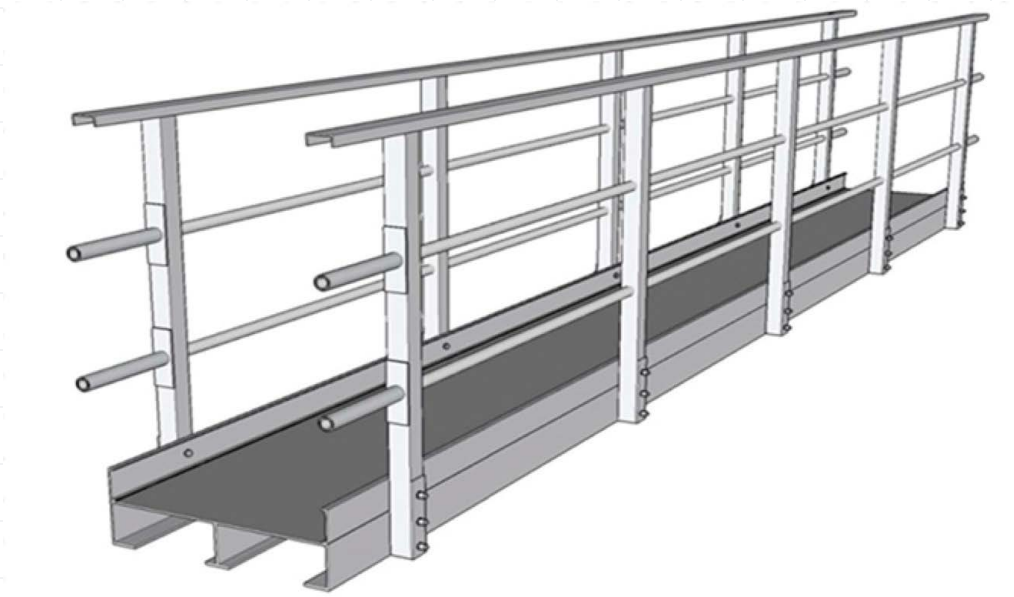
ガラス繊維強化プラスチックを採用しているため、橋本体や関連交差施設に悪影響を及ぼさない絶縁性を有しています。



宮地エンジニアリング 株式会社

100年橋梁に添い遂げる

FRP検査路

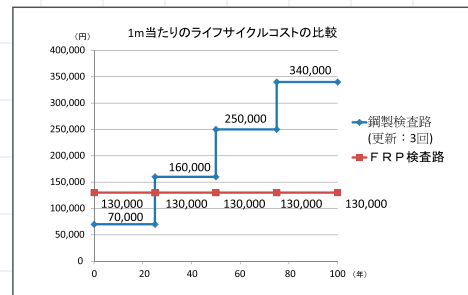


FRP(Fiber Reinforced Plastics)とは?

FRPとは繊維でプラスチックを強化した材料です。軽くて強いなど多くの長所があるため、幅広く使用されています。FRP検査路はFRPを採用した、軽量で耐食性に優れた検査路です。

LCC試算

海岸部や、凍結防止剤散布地域等の腐食環境が厳しい地域でも橋を点検することができるようになります。従来の鋼製検査路と比べ補修・更新が減るためLCCを削減することができます。



施工事例



橋梁名：稲成高架橋
発注者：近畿地方整備局
施工年度：平成26年度
施工規模：252m
沿岸部の橋



橋梁名：西川橋、由良橋
発注者：近畿地方整備局
施工年度：平成29年度
施工規模：9m、5m
重機が侵入できない場所

※平成11年から全国約100件の橋梁に採用された実績があります。

お問い合わせ

宮地エンジニアリング 株式会社

〒103-0006 東京都中央区日本橋富沢町9番19号

<http://www.miyaji-eng.co.jp>

FRP検査路について

橋梁営業部 tel 03-3639-2265